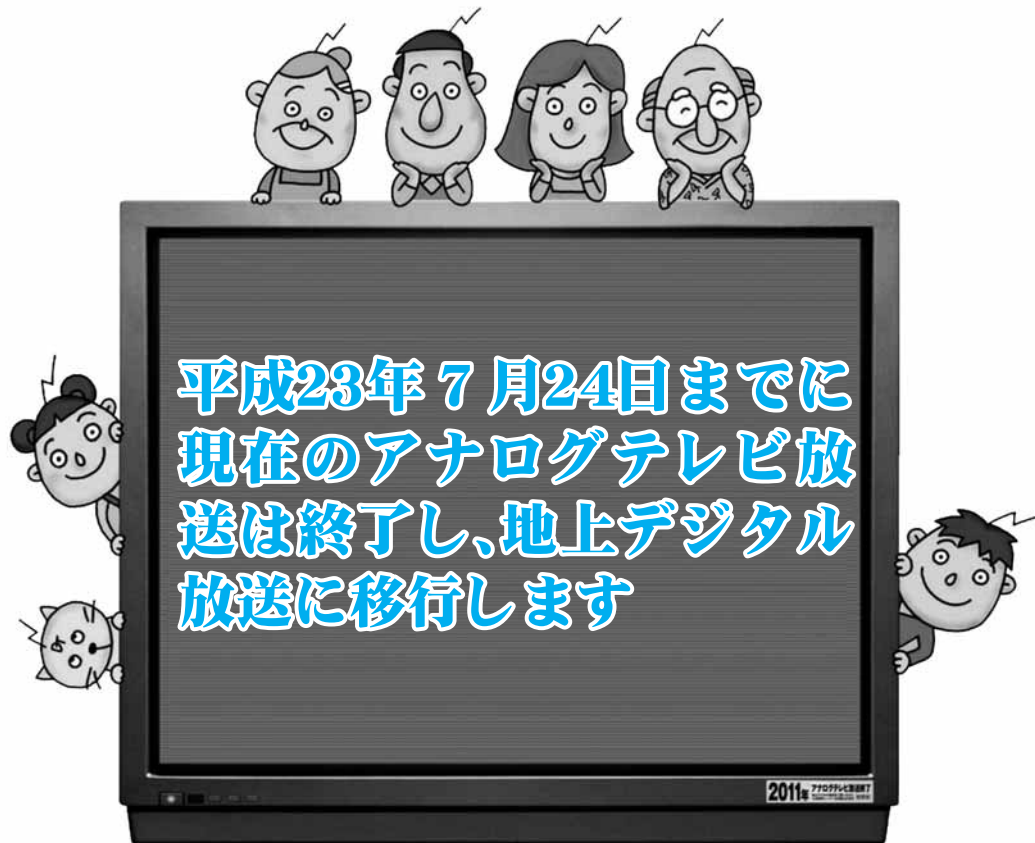




二戸中継局が平成19年8月から
西根松尾中継局が20年秋から
地上デジタル放送(地デジ)を開始します

地デジの準備を始めませんか



地上デジタル放送?

平成13年の電波法改正により、アナログテレビ放送用の電波使用期限が23年7月24日までとされ、アナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に移行することになりました。

15年12月に首都圏を中心にスタートした地上デジタルテレビ放送は、対象エリアを順次拡大し、18年12月に全国47都道府県の県庁所在地に放送が開始されました。岩手県では、18年の10月までに盛岡親局(紫波町新山)から、NHKや民放4社のすべてのテレビ放送事業者が地上デジタル放送を開始しています。

なぜデジタルにするの?

地上テレビ放送のデジタル化で、ハイビジョンによる高解像度の画像をはじめ、今までにない高度で多彩なサービスの提供が可能になります。また、アナログ放送に比べ、電波の有効利用が図られ、地上デジタルテレビ放送への完全移行後は、アナログテレビ放送で使用していた周波数の一部を、携帯電話や新たな無線サービスに利用することが可能となります。こうしたこと

により、周波数の混雑の緩和、関連産業への大きな経済波及効果も期待できます。

今のテレビは使えない?

現在のアナログテレビ放送は23年7月24日で終了となりますが、それまでの間はアナログテレビ放送とデジタルテレビ放送が並行して放送(サイマル放送)されます。

地上デジタル放送移行後は、従来のアナログテレビではデジタル放送を見ることができません。地上デジタル放送対応テレビへ買い替えるか、今使っているアナログテレビにデジタルチューナーやデジタルチューナー内蔵録画機器などを取り付けなければ、テレビを見ることができなくなります。

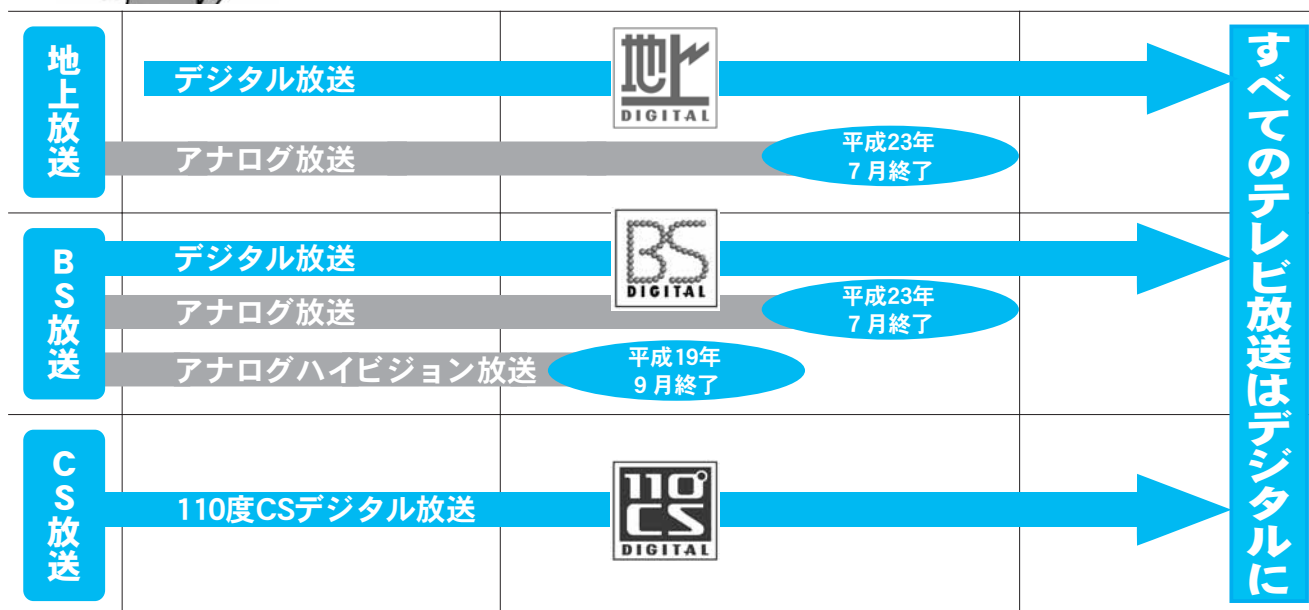
八幡平市はいつから?

八幡平市では、盛岡親局の地上デジタル放送を受信できる一部地域で視聴が可能です。安代地区の受信エリアをカバーする二戸中継局(九戸村折爪岳)が本年8月から、西根・松尾地区の受信エリアをカバーする西根松尾中継局(西根地区長者山)が20年の秋から地上デジタル放送を開始する予定になっています。



Q. 今のテレビ放送はどうなるの？

A. アナログ放送は平成23年7月に終了します



Q. 八幡平市で見られるのはいつごろ？

A. 二戸中継局を受信するエリアが8月から視聴可能に



地デジ中継局の開局時期と対象エリア

- 二戸中継局(19年8月)：安代地区
- 西根松尾中継局(20年秋)：西根、松尾地区

二戸中継局では、8月から地上デジタルテレビ放送が開始されます。

なお、地上デジタルテレビ放送が始まって、現在のアナログテレビ放送は、平成23年7月24日まで同じ中継局から並行して放送(サイマル放送)が続けられます。

携帯電話などでワンセグも受信できます



ワンセグとは、携帯電話やカーナビゲーションなどの移動体機器向け地上デジタルテレビ放送サービスのことです。放送局ごとに割り振られたチャンネルは、13の単位(セグメント)に分割されていて、そのうちの1セグメントを利用していることから、「ワンセグ」と呼ばれています。地上デジタル放送と同様に、映像と同時にデータ放送も受信できます。

Q. どうしたら地デジを受信できるの？

A. アンテナなど設備状況によって異なります



個別アンテナや共同アンテナでの受信

通常はそのまま受信できます

UHFアンテナを使用の場合は、そのまま受信できます。受信状態によっては、アンテナやブースターの交換が必要な場合もあります。詳しくは、販売店などへお問い合わせください。



難視聴解消のための共同施設での受信

受信点設備の改修が必要です

テレビ難視聴解消を目的として設置された共同受信施設は、地上デジタル放送を視聴するために既設の受信・伝送設備などの改修が必要になります。

具体的な改修方法については、中継局からの放送が始まった段階で、メンテナンスを行っている保守管理業者などに相談してください。また、設備改修により共同受信施設組合の負担が生じますが、費用の一部を国や自治体が補助する制度があります。詳しくは、市企画総務部総務課（☎76-2111、内線1217）まで。



Q. 地デジはどんなメリットがあるの？

A. 高画質のテレビやデータ放送などが楽しめます

ハイビジョンの高画質と高音質



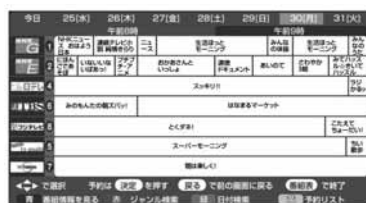
ハイビジョンによる高画質な映像と音声を楽しめます。また、信号がデジタル化されることにより、山や建物などの影響で映像が乱れるゴースト障害もなくなります。

双方向サービスで番組参加



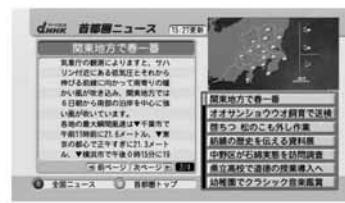
インターネットと接続した双方向サービスで、クイズ番組での回答やリクエストなど、これまでとは違った視聴者参加型の番組を楽しむことができます。

電子番組ガイド(EPG)

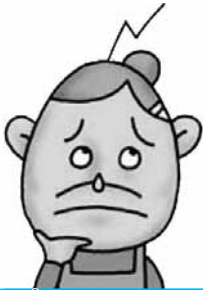


1週間分の番組情報を見ることができ、視聴や録画の予約では、スポーツ中継の延長による番組時間の変更にもリアルタイムに対応します。

いつでもどこでもデータ放送



ニュースや天気予報などの情報をいつでも見ることが出来ます。また、番組によっては、スポーツ選手の情報や料理のレシピなどが見られます。



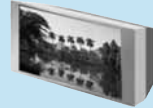
Q. 今のテレビで地デジは見られる？

A. チューナーを使えばアナログテレビでも視聴可能

タイプA まだ使えるので、今のテレビで地デジを見たい人

現在使っているアナログテレビに、地上デジタルチューナーやデジタルチューナー内蔵録画機器を接続すれば、機能が制限される場合もありますが、手軽で安価に地デジを見ることができます

■アナログテレビ



ハイビジョン画質ではありませんが、電子番組ガイドなどの機能は利用できます。

※データ放送、双方向、番組ガイド

■ハイビジョンテレビ(BSアナログ・デジタル)



ハイビジョン画質で、すべての地上デジタル機能を利用できます。

※ハイビジョン、データ放送、双方向、番組ガイド

タイプB しばらくは、今のアナログ放送でいい人

地上デジタル放送が始まっている地域でも、平成23年まではアナログ放送が継続されますので、そのまま視聴することができます

2011年 アナログテレビ放送終了
地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。総務省

アナログテレビ放送の終了までに、地上デジタルチューナーやテレビを購入する必要があります。現在販売されている機器で、デジタルチューナーを内蔵していないものは上のシールが貼付されています。

タイプC 地デジの魅力をすべて楽しみたい人

ハイビジョン画質と地上デジタルのすべての機能を利用するには、現在のアナログテレビなどを地上デジタル放送対応機器に買い替える必要があります

プラズマ・液晶テレビ 地上デジタルテレビ内蔵型パソコン



地上デジタルテレビは、左のマークを目印にお探しください。

■総務省地上デジタルテレビジョン放送相談センター(☎0570-070101、平日午前9時～午後9時、土日祝日午前9時～午後6時)

地デジについて相談窓口

「テレビ局職員」や「地上デジタルテレビ受信対策員」を名乗る人物がやってきて、受信工事やテレビの調整を行って代金を求める、あるいは総務省やテレビ局などの名前が書かれた手紙が届き、「地上デジタル放送切り替え助成金」が支給されるので、手数料の支払いを要求するといった事例が全国で起きています。地上デジタルテレビ放送への対応で、テレビ局や官公庁、その他関係機関がお金を要求することは一切ありません。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報に基づいて、関連商品・サービスなどを売りつける悪徳商法に注意してください。

このような請求を受けた場合には、東北総合通信局(☎022-1211-0700)、お近くの警察署、または消費生活センターへご相談ください。

地デジに関する詐欺発生